

業界初！！ 保険契約完全ペーパーレス化の実施について

2004年11月2日

あいおい損害保険株式会社(社長 児玉 正之)では、保険契約の完全ペーパーレス化を実現する画期的な保険販売システム(「ペーパーレス業務(POS)」)を業界で初めて開発しました。

このシステムは、2002年6月に開発に成功し(ビジネスモデル特許出願中)、2年間の実証実験の結果、有効性が確認できたため、このたび全国一斉に展開いたします。

なお当初は、自動車保険の継続契約からスタートし、順次拡大して参ります。

ペーパーレス業務(POS)の内容

保険会社は創業以来100年余り、保険契約に際して、「申込書の作成」「お客様の署名・捺印」「契約内容のシステムへの入力作業」「申込書の倉庫保管」等 申込書という「紙」を中心とした事務処理を行ってきました。

このたび開発した「ペーパーレス業務(POS)」は、インターネットを活用して、契約データベースに直接アクセスすることにより、一連の事務処理を根本から無くしたものです。

すなわち、「申込書は作成しない 画面に契約内容を表示(ペーパーレス)」「お客様の署名・捺印は不要 契約内容を画面で確認(サインレス)」「申込書の物流・保管なし 契約情報は紙に出力せずに電子データのまま蓄積」することで事務を消滅させることを可能としました。(詳細は別紙の通り)

また「ペーパーレス業務(POS)」は、ケータイ、モバイルPC、代理店業務用PC いずれの端末からも利用でき、“ユビキタス社会”への対応を実現しています。

ペーパーレス業務(POS)のねらい

契約事務を不要とすることで、経営上重要な3つの目標の達成を目指します。

1. 事業費の圧縮

「ペーパーレス業務(POS)」で事務に関わるコストを2007年度までに最大8億円削減し、事業費の圧縮を実現します

2. 環境対策

『ISO14001』のもと、「ペーパーレス業務(POS)」で事務を消滅させることにより、省エネルギー・省資源を推進するとともに、環境汚染の未然防止に努めています。

3. お客様サービス充実

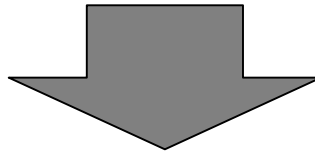
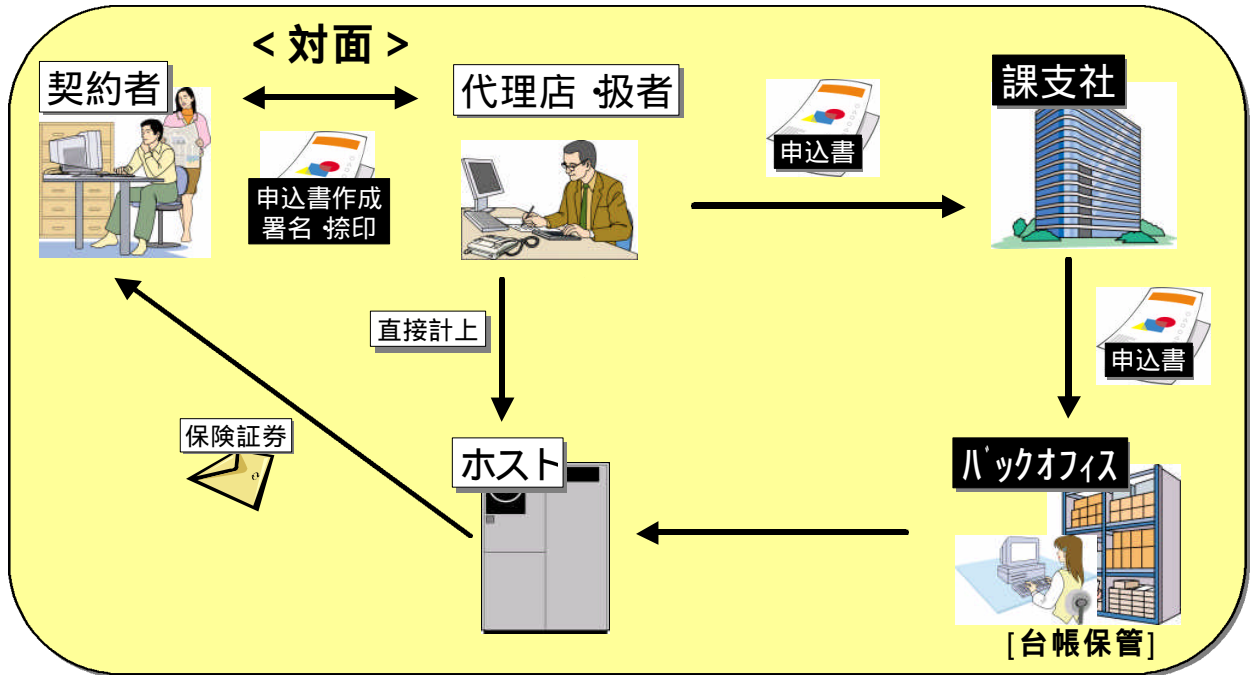
販売時点ですべての事務が完了するため、証券が契約の翌日に発送されるなど、お客様へのサービスが向上します。また代理店も事務から解放されるので、お客様へのサービス活動に、従来にも増して取組むことが可能となります。

以上

別紙

従来業務とペーパーレス業務の事務処理比較

<従来の事務の流れ>



<ペーパーレス業務(POS) 導入後>

